

様式B（介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書）

令和 7年 6月19日

介護現場と開発企業の意見交換実施事業等 依頼概要書

1. 希望する事業の種類（いずれかに○印を記入してください。）

1. 介護現場と開発企業の意見交換実施事業	
2. 試作介護機器へのアドバイス支援事業	○

2. 依頼者（企業）の概要

企業名	恵寿起工業株式会社	
担当者所属	開発部	
担当者名	川中 信之	
担当者連絡先	住所	〒547-0026 大阪市平野区喜連西1-12-11
	電話	06-6705-3039
	電子メールアドレス	n-kawanaka@esuki.net
主たる業種	医療用消耗品製造販売	
主要な製品	Liカバー、器械台カバー	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	☒ 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム ☒ 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 ☐ 認知症対応型共同生活介護：グループホーム ☒ 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 ☐ 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 ☐ ショートステイ ☐ 障害者福祉施設 ☒ 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 ☐ その他：（ ）	
その他		

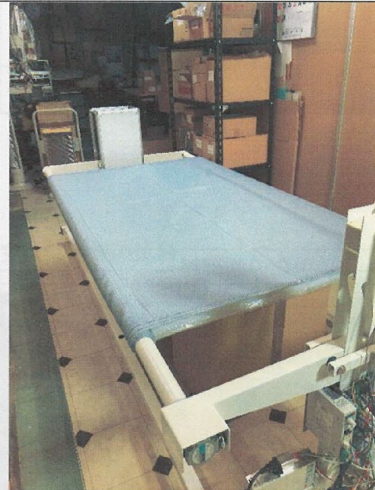
3. 当該機器の開発コンセプト又は試作介護機器等の概要（可能な限り詳しく記入してください。）

機器の名称（仮称）	自動体位変換装置	
試作介護機器の有無及び機器のコンセプト（試作介護機器があれば <u>写真</u> を添付）	試作介護機器の有無	1. 有 2. 無
	機器の目的及び特徴	
	目的①：床ずれ防止 自力で寝返り出来ない被介護者に対し、ネットで保持された身体を周期的に自動で体位変換させて、体重の応力集中を避けて床ずれ防止を図る。周期は超スロー可能で安眠を妨害しない。持ち上げ高さは0cmにすれば不安最小限に。振れ角度設定可能。 目的②：関節の拘縮予防 広い傾け角度範囲を取りながらリハビリが期待され、身体を緩やかに回転させる。 目的③介護者の負担軽減 体重を持ち上げないノーリフティングケアが期待で	

	きる。 目的④エアーマットでは使用出来なかった見守りセンサーが使用出来る。 目的⑤：ローリングで皮膚に剪断力を与えないため、パジャマ着替えやシーツ交換が皮膚に優しく行える。 ⑥床ずれ回復促進 ネットにより通気性良好。
想定する使用者及び使用方法、使用場面	① 想定する使用者 自力で寝返りが出来ない被介護者 ② 想定する使用場面 昼夜問わず一定時間毎の寝返り作業時や着替え作業。 ③ 想定する使用方法 スタッフさんの手薄な夜勤時でも定期的に緩やかな寝返りが実現。 また、二人掛けりの作業や持ち上げ作業時に 手動で持ち上げ回転させてスタッフの負担軽減期待
特にアドバイス（意見交換）を希望している事項	夜中の作動はより安全を図る必要から、 ① 動作の安全性 ② 寝返りの速さ・振れ角度・頻度の最適設定値に対するアドバイス。 寝返り以外の用途ご提案に対する有効性 不安解消の観点で、超スロー動作、マットからほぼ持ち上げない動作、作動頻度について。
現在の開発状況と主な課題	本機はリクライニングベッドの補助具としてテスト出来る体制ですが、左右振れ角度切換えタイミングはタイマー設定としております。正確さアップの観点から、ここの切換え判断を角度で設定する方法に変更を検討中です。
その他	

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

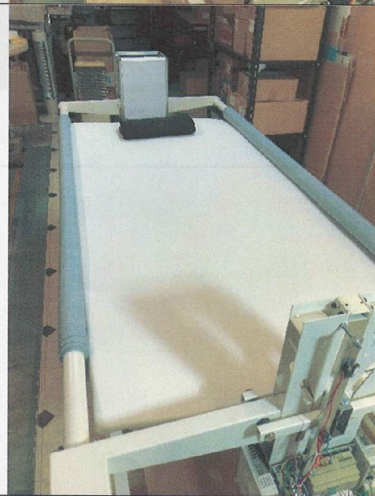
基本の形態:



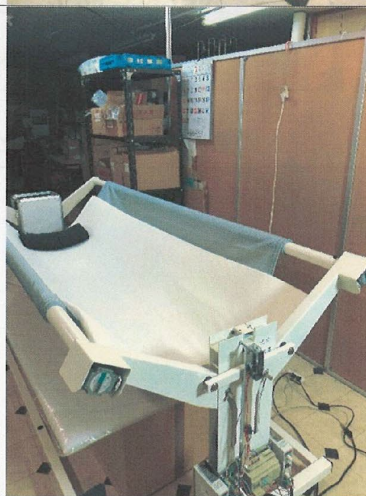
下死点のネット



安全カバー内の構造



ネットの上に寝具を敷く



上死点の様子

会社概要

商号	恵寿起工業株式会社(エスキコウギョウ)
設立	1976年(S.51)8月30日
所在地	〒546-0026 大阪市平野区喜連西1-12-11 TEL06-6705-3039 FAX06-6705-3041 URL:http://xyz.esuki.net
代表者	代表取締役 新 隆三 決算日毎年3月末
資本金	1000万円 従業員 12名(内パート6名)
取引銀行	大阪商工信用金庫 阿倍野支店 三井住友銀行 駒川町支店
会社沿革	
1976年(S.51)	包装資材のポリエチレン製袋加工業で起業。 高度成長期にファッションバッグ製袋機導入。 生協の要請で保持していたパテントに基づく保冷バッグ製袋機導入。
1996年(H.8)	1,000mm幅では国産第1号となる大型シール&カット製袋機導入により、 医療用途の各種器械台カバーのシリーズ生産化が可能になる。
2001年(H.13)	ノボン・ジャパン株式会社と契約締結。
2003年(H.15)	東芝メディカルシステムズ株式会社より高周波ウエルダーによるMRI用エアークッションを受注。
2006年(H.18)7月	千葉海浜公園クリーンキャンペーンに弊社生分解ファッションバッグが採用される。
2010年(H.22)8月	環境対策品として生分解性樹脂による釣り針袋を米国向けに輸出。
2013年(H.25)	東芝メディカルシステムズ株式会社 からポンプ付属CT検査用エアーマットの開発依頼を受け、大阪府急性期・総合医療センター監修による共同特許出願し、院内に納入。
2014年2月	中小企業新事業活動促進法に基づき、大阪府より弊社の「経営革新計画」が承認される。
2014年7月	中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業に係る補助金が交付される。
2017年9月	国際医療福祉大学病院鈴木裕博士と業務委託契約を締結する。
2018年10月	中小企業新事業活動促進法に基づき、大阪府より弊社の「経営革新計画」が承認される。
2019年2月	株式会社池田泉州銀行の「ニュービジネス助成金」で優秀賞を受賞。
事業内容	
	医療用消耗品製造販売(IIカバー・ウレタン加工品) 環境対策品(植物由来) 不織布製品 製袋加工
加盟団体	
	NPO入浴施設衛生管理推進協議会(No.06-780) (社)大阪食品衛生協会